

事業所名

障害児通所支援センターたなごころ吉野（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

27日

法人（事業所）理念	「感謝と理想を持って、新しい価値観を創造し、広く人の為に成らんや」を法人の基本理念としています。									
支援方針	気づき・関わりを大切に、経験を通してたくさんの方の興味を広げていく。また、時間がかかっても自分で立ち上がる力を身に付けて、一つ一つ歩みながら笑顔に繋げていく事が出来るもう一つの居場所づくりを目指しています。									
営業時間	9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
本人支援	健康・生活	①健康観察 ・バイタルチェック（体温・排泄・食事・水分摂取等を確認し、体調に応じて随時行う。） ②日常生活動作 ・感染症対策（手洗い・消毒等）、衣服の着脱、排泄、食事等 ③身辺自立 ・身の回りの事を自立して過ごすための基本的なスキルの習得（自己管理・基本的な生活スキル・衛生管理・社会的スキル等）								
	運動・感覚	①姿勢保持と運動 ・体幹の強化（バランス遊び（ツイスター・竹馬・縄跳び等）） ②粗大運動 ・走る、歩く、飛び跳ねる、座る、立つ、カルタ、はさみの使い方等 ③微細運動 ・ボール掴み、積み木、文字や絵をかく等								
	認知・行動	①空間認知 ・模倣遊び、絵を描く活動、ブロック、ボール遊び、鬼ごっこ等 ②家庭菜園 ・「植える、育てる、収穫する、食す」といった一連の作業を行い、視覚的な情報だけでなく五感を刺激し、観察力を高める ③時間、数等の習得 ・カードや実物、写真等を提示しながら、回数や数、色、大きい、小さい、速い遅い等の時間の習得								
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーションツールの習得 ・挨拶時や課題を通して、言語・カード・ハンドサイン等のツールを習得 ②語彙力を身に付ける ・読書や読み聞かせ、言葉遊び、かるた等 ③気持ちの伝達 ・言語を表出する機会づくり（朝の会や帰りの会での発表・場面設定を行いながら動作や言葉の模倣等）								
	人間関係 社会性	①集団活動 ・活動スケジュールの実施（ルールや人との関わりを学ぶ） ②買い物学習 ・社会のルールやマナーを学ぶ ③外出、行事 ・外で体を動かす活動や、体験を通して楽しみながら学ぶ								
家族支援	送迎時や連絡ノート、電話連絡などを通して、情報を共有しながらご家族の負担の軽減が出来る様に、サポートをしていきます。			移行支援		学校や相談支援事業所と連携をしながら、情報共有を図っています。				
地域支援・地域連携	関係機関（相談支援事業所・役所等）と連携をしながら、情報共有を図っています。			職員の質の向上		施設内研修・施設外研修				
主な行事等	花見・進級祝い・端午の節句・お誕生日会・七夕・夏祭り・買い物学習・防災学習・防災訓練・ミニ運動会・クリスマス会・食事会・衛生学習・初詣・お菓子作り・ひな祭り 卒業祝い・お出掛け									